

回目の「うるま市産業まつり」を引き続き実施してまいります。

また、平成18年度に制定しました「うるま市名産品等選定要綱」に基づき、本市の名産品・特産品を決定し、市内外にアピールすることにより、物産の振興を図ってまいります。

4. 誰もが健康で、互いに助け合える地域を育てます



市の未来を担う子どもたちの健康管理は大切

市

民が福祉活動に積極的に参加するよう意識の高揚や相互

扶助の精神に基づいた福祉環境の充実に努めるとともに、市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、全ての市民が安心して暮らしていける地域を形成することが大切だと考えます。

平成18年度に策定されます「うるま市地域福祉計画」に基づき、高齢者、障がい者、児童など市民が住みなれた地域で安心して暮らせるよう、すべての市民、関係機関がそれぞれの役割を発揮し、生活課題の解決に向け、支えあう仕組みづくりを推進します。

保健事業につきましては、市民の健康づくりの指針となる「健康うるま21」に基づき、市民の目指す姿として、「つくろう広げよう健康の力」をテーマに、若い頃からの生活習慣病予防および肥満改善のための健康教育事業等の推進に努めてまいります。

また、住民健診の実施、婦人がん検診、特に乳がん検診におけるマンモグラフィの受診勧奨や妊婦健診および乳幼児健診などの受診率向上を図り、市民が健康で明るく元気に生活できる地域の実現に努めてまいります。

予防接種につきましては、麻疹風しんの未接種者はもとよりその他の未接種者に対しても積極的に勧奨して接種率向上に努めてまいります。

国民健康保険につきましては、保険料の収納対策を強化し、収納率の向上を図り、国保財政の安定化に努めてまいります。

また、老人保健につきましても、医療費の適正化に取り組むとともに、平成20年度から施行される後期高齢者医療制度の実施に向け、各種システムの構築に取り組んでまいります。

国民年金につきましても、年金制度の周知・年金相談・保険料納付指導および免除勧奨等により被保険者の年金受給権の獲得に努め、生涯にわたる生活の安定を確保する国民年金の充実・推進に努めてまいります。

生活保護につきましても、引き続き適正保護に努めるとともに、被保護世帯の自立助長の推進を図ってまいります。

また、民間福祉団体および市社会福祉協議会と連携し、多様な福祉ニーズに対応できるように育成、強化を図ってまいります。

高齢者福祉、介護保険につきましても、高齢者の尊厳の保持と自立支援を基本としつつ、うるま市地域密

着型サービスの基盤整備を推進してまいります。



石川会館で行われた障がい者による劇丘の一本松の1シーン

また、うるま市地域包括支援センターを中核機関とし、新予防給付、地域支援事業など保健・医療・福祉施設を一体的に実施し、予防事業に力点を置いた健康長寿のまちづくりの一端としての高齢者施策の展開を図ってまいります。

障がい者福祉につきましても、障がい者が地域で共に暮らせる社会の実現のために、各種施策の展開を図